



平成 30 年 6 月 15 日

各 位

会 社 名 佐 藤 食 品 工 業 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 佐 藤 仁 一  
( J A S D A Q ・ コ ー ド 2 8 1 4 )  
問 い 合 せ 先 取 締 役 上 田 正 博  
電 話 番 号 0 5 6 8 - 7 7 - 7 3 1 6

## 中期経営計画策定のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2019年3月期から2022年3月期までの4年間における中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 中期経営計画策定の背景

当社は、オンリーワン企業として、既成概念にとらわれず、果敢に新たな技術開発にチャレンジし、失敗から多くのヒントを得て、辛抱強く粘り強く取り組む姿勢のもと、「天然食品の持つ、“風味”を損なうことなく粉末化すること」を目指し、独自の商品開発に取り組んでまいりました。

当社の属する食品業界は、少子高齢化や人口減少に伴い国内市場が縮小傾向にある中、原材料コストの高騰及び光熱動力コストや物流コストの上昇、フードディフェンスを始め、多様化・高度化する品質要求に対応するための必要コストなど、その事業コストは増加傾向にあります。

かかる状況のもと当社は、事業環境の変化に柔軟に対応し、安定的かつ持続的な成長を維持することを目的に中期経営計画を策定いたしました。

#### 2. 中期経営計画の概要

##### (1) 対象期間

2019年3月期から2022年3月期までの4年間

##### (2) 中期経営計画のテーマ

『より良い会社作りを目指す』

～収益を高めて、働きやすく、働きがいのある職場を作り、より豊かな生活を実現する～

##### (3) 中期経営計画における重点戦略

- ① 基幹事業である茶エキスおよび植物エキス、天然調味料市場におけるシェア拡大と収益力の向上を図る
- ② 高付加価値かつ独自性、独創性に富んだ新技術開発および新製品開発を推進する
- ③ 事業の質的向上と量的拡大を図り、安定的かつ持続的な成長を目指す

- ④ 多様化かつ高度化する品質要求に対応するための品質保証体制を構築する
- ⑤ 全ての工場（本社工場・第二工場・第三工場）の生産体制を最適化する
- ⑥ リスクマネジメント・コンプライアンス経営の推進を図る
- ⑦ 事業の成長と発展に必要な戦略的パートナーシップを構築する

(4) 中期経営計画の数値目標

	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (予想)	2022年3月期 (目標)
売上高	6,640 百万円	7,000 百万円	10,000 百万円
営業利益	1,165 百万円	1,140 百万円	1,500 百万円

以 上